

第1回海田町まち・ひと・しごと創生総合戦略会議 議事録(要旨)

開催日時	平成29年12月21日(木) 15:00~16:30
開催場所	旧千葉家住宅 主屋(神保の間)
出席者等	<委員>(敬称略) 池 本 良 教 (広島国際学院大学情報文化学部 教授) …会長 吉 田 栄 二 ((株)シーエル広島 代表取締役) 兼 田 洋 一 (広島県地域政策局地域力創造課 主査 :代理出席) 瀬 尾 浩 一 (広島銀行海田支店 支店長) 小 谷 康 子 (海田町子ども・子育て会議) 箕 越 文 夫 (海田町消防団 団長) …副会長 山 岡 崇 義 (海田町自治会連合会 会長) 川 上 一 望 (海田町公衆衛生推進協議会 会長) <事務局等> 西 田 祐 三 (海田町長) 胡 家 亮 一 (副町長) 鶴 岡 靖 三 (企画部長) 丹 羽 勤 (総務部長) 湯 木 淳 子 (福祉保健部長) 久保田 誠 司 (建設部長) 石 川 直 之 (教育次長) 山 崎 純 (企画課長) 森 川 雅 枝 (こども課長) 中 村 修 介 (企画課課長補佐)
会議次第及び資料	【会議次第】 1 開会 (1) 町長あいさつ (2) 委員紹介 (3) 会長、副会長選任 2 議事 平成29年度 海田町まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証について 3 閉会 【資料】 海田町まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証について 参考資料1 「ひと輝く・四季彩のまち かいた」 統計資料編 参考資料2 かいた版ネウボラ 子育てガイド

会 議 記 録

事務局	1 開会 第1回海田町まち・ひと・しごと創生総合戦略会議を開会いたします。 それでは、開会に当たりまして町長からご挨拶を申し上げます。
町長	(1) 町長あいさつ 本日は、お忙しいところ、お集まりいただき誠にありがとうございます。 また、皆様方には平素から町行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。 さて、現在、本町では人口が増加傾向にあります。将来は人口が減少していくことが予測されています。 人口減少が顕著となる前段階で、町の現状と将来をしっかりと見据え「地方創生」の実現に向けた好循環を効果的に生み出すため、平成27年に、皆さまのご意見をいただきながら「海田町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、必要な施策を講じているところでございます。 本戦略を策定して、今年度で計画期間の中間点となります。本日は、総合戦略のK P I 値の検証および施策の進め方についてご意見をいただければと考えております。 委員の皆様方には、多分野からお集まりいただいておりますので、それぞれのお立場からのご意見をいただき、総合戦略の施策に活かしてまいりたいと考えておりますので、どうぞ忌憚のないご意見をいただきますよう重ねてお願いいたしまして、私の挨拶とさせていただきます。
事務局	ありがとうございました。 本日は第1回目の会議となりますので、お手元の次第に示しております、会長、副会長の選任までを事務局で進めさせていただきます。 (2) 委員紹介 それでは、会長、副会長を選任する前に委員の皆さまをご紹介します。出席者名簿順にご紹介させていただきます。 まず、^{せ お} 広島銀行海田支店 支店長の瀬尾委員でございます。 次に、^{こたに} 海田町子ども・子育て会議の小谷委員でございます。 皆様よろしく申し上げます。続きまして、事務局の紹介をさせていただきます。海田町長の西田でございます。海田町副町長の胡家でございます。企画部長の鶴岡でございます。総務部長の丹羽でございます。福祉保健部長の湯木でございます。建設部長の久保田でございます。教育次長の石川でございます。企画課長の山崎でございます。こども課長の森川でございます。そして私が中村と申します。どうぞ今後ともよろしく申し上げます。

事務局	(3) 会長, 副会長選任 それでは、会長及び副会長の選任に入りたいと思います。 参考資料 1 会議運営要綱の第 5 条第 1 項により会長及び副会長は互選となっていますので、会長の互選から行いたいと思いますがいかがでしょうか。
山岡委員	池本委員に会長をお願いしてはどうかと提案したいと思います。
事務局	池本委員に会長をお願いしてはというご意見ですが、いかがでしょうか。 (全委員, 意義なし) それでは、会長には池本委員に就任していただくこととなりました。よろしくお願いいたします。会長には、就任のご挨拶と、議事の進行をお願いしたいと思います。
池本会長	会長に選任させていただきました池本と申します。 初めての海田町での会議の進行役ということになりますが、どうぞ皆様方のご協力の程、よろしくお願いいたします。 改めまして、議事に入りたいと思います。副委員長の互選ですが、私からの指名とさせていただきます。 (全委員, 異議なし) それでは、出席者名簿でご確認いただければと思いますが、箕越委員にお願いできればと思いますが、いかがでしょうか。 (全委員, 異議なし) それでは、よろしくお願いいたします。
箕越副会長	海田町消防団の箕越です。今回、副会長という役を承りましたので、会長を補佐し、会議がスムーズに進むよう頑張りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
池本会長	2 議事 (1) 海田町まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証について それでは、2 の議事に入りたいと思います。本日の議事は、『平成 29 年度海田町まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証について』でございます。事務局から説明をお願いします。
事務局	(政策分野ごとに資料の説明) 政策分野 1 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
池本会長	ありがとうございました。 それでは、ただいまの事務局からの説明に対して何かありましたらよろしくお願いいたします。 この会議は意見聴取する場として位置付けておりまして、討論する場ということではありませんので、各委員から率直な意見をいただければと思います。
川上委員	児童クラブの支援員は、どのようにして募集していますか。
こども課長	夏休み期間だけ利用したい人がいるので、その期間のみのアルバイトを募集している。
箕越委員	待機児童は何人でしょうか。
こども課長	平成 29 年 10 月現在で、6 人の待機児童が生じております。
池本会長	待機児童の対応について、もう少し詳しく説明をしていただけますでしょうか。

福祉保健部長	町内保育事業者に具体的な対応案を提案していただき、対応していこうと考えております。当面、来年度は、町立保育所の定員を増員することで待機児童の解消の方向で進めたいと考えております。
兼田委員	6名の親は、働くのをあきらめている状態なのでしょうか。
福祉保健部 緒	家庭内で仕事をできる状況の方とうかがっており、仕事をあきらめた人はいない状況でございます。
山岡委員	地域コミュニティの拠点とは、具体的に何を指すもののでしょうか。
福祉保健部長	認知症カフェや、高齢者同士で集うことができる居場所を想定しております。
山岡委員	拠点となる施設を新たにつくるということでしょうか。
福祉保健部長	新しい場所ではなく、福祉センターや自治会館などで集まって話をできるような拠点をつくりたいというものです。
山岡委員	施設をつくる気はないですか。
福祉保健部長	今ある施設の中で整理したいと考えております。
川上委員	空き家対策とあわせて、空き家の中での設定の方向を考えてみてはどうでしょうか。
建設部長	来年度、空き家対策基本計画を立てたいと考えています。空き家の適正管理や除却等、必要な内容について計画を策定する中で検討してまいりたいと思います。
吉田委員	結婚セミナーは、どのような内容を考えているのでしょうか。
企画部長	婚活イベントの開催などを検討していますが、なかなか、町単独で実施するのは厳しい状況なので、様々な方法を、現在、検討している状況でございます。
吉田委員	安芸法人会でも婚活イベントを実施していますが、民間との協働開催などは考えておられますでしょうか。
企画部長	安芸法人会との開催については、協議した経緯がありますが、開催には至らなかったものでございます。今後は、広島市や呉市との広域的連携の中で、検討していきたいと考えております。
瀬尾委員	人口増のためには、若い家族を増やすことが重要と考えております。現在は、共働きが当たり前の世の中になっています。ネウボラなど、子育てのきめ細かい支援に十分に力を入れて、前向きに取り組んでいただきたいと思います。
企画部長	地域特性を踏まえ、また、委員の皆さまの意見等も踏まえ、人口増加に向けた取組みを進めていきたいと思います。
池本会長	子育てについて、子どもを安心して産み育てるために必要なことなど、なにか、子育てにかかわってらっしゃる小谷委員から何か意見はございますか。
小谷委員	現在、私の子どもは小学校6年生ですが、生まれたときよりも、町の子育て支援がパワーアップしたと感じております。私たち夫婦は、もともと町内の者ではありませんでしたし、子育てをする上で、とにかく色々な人の手助けが必要でした。今、取り組まれているネウボラなどで、さらにきめ細かい町独自の対応が充実することを期待します。

福祉保健部長	12 年前は、今ほど子育て支援が手厚くなかったのだと、改めて感じました。現在、町では、楽しみながら子育てできるよう、ひまわりプラザに行けば何かあるというような状況をつくりたいと考えております。また、子育てを皆でできるような取り組みとして位置づけていきたいと考えております。町内では病児・病後児保育の受け入れ体制が現状ではございません。病院あつてのことではありますが、今後、そういった部分にも取り組んでまいりたいと考えております。
池本会長	ひまわりプラザを、幼児期から老年期までのネウボラの拠点として、地域の皆が広く集まるような広い視点での、サテライト的な取り組みがあってもよいのではないかと思います。
町長	先般視察に行かせていただいたフィンランドでは、ネウボラのデータを家族計画に反映する取組が行われていました。町としても、町に見合うような取り組みを検討してみたいと考えております。
事務局	(政策分野ごとに資料の説明) 政策分野 2 健康で安全・安心ないきいきとした暮らしを守る
瀬尾委員	第 3 次健康かいた 2 1 は、今までの計画とどういった部分が異なっていますでしょうか。
福祉保健部長	第 1 次計画では、疾病を減らすための対策や子育て支援の取り組みに力を入れた計画でした。また、第 2 次計画では、具体的な健康対策事業として、健康ウォーキング事業等の運動関係の取り組みを事業化しました。第 3 次は、現在策定中でございますが、健康増進計画として、疾病予防、食育、自殺対策の 3 つの柱をおいて計画を策定したいと考えております。
箕越委員	現在の町内ハザードマップに、協定を締結した民間避難施設は表示されていますか。
総務部長	現在のものには入っておりませんが、今年度、土砂災害ハザードマップを更新する予定ですので、このような更新時期には民間避難施設を含めて、順次更新をしていきたいと考えております。
箕越委員	土砂、洪水、津波など、それぞれに民間避難施設があると思うが、地震が起こったら、電話はつながりません。自動的に避難所として開設してもらえるようになっているのでしょうか。
総務部長	災害時の連絡体制について協定を締結していますが、それによらず、開設してもらえる方法を加味した内容となっております。
箕越委員	移動系防災行政無線のデジタル化は、平成 31 年度までにできるのでしょうか。
総務部長	庁舎移転の状況を勘案しながら、デジタル化以外の方法も含め、様々な手法を検討しているところでございます。現在は計画段階で、平成 31 年度までに、できる、できないをはっきりと言えませんが、対応について努力してまいりたいと思います。
川上委員	循環バスの利用者アンケートは今までにしたことがありますか。
総務部長	循環バスの導入に当たってアンケートをした経緯はあります。バス事業の維持のため、利用者数を上げていく必要があります。広報の強化をするとともに、アンケートの実施も検討したいと思っています。地域公共交通会議での議論などを踏まえ、対策を検討していきますが、自治会等としても、妙案がありましたら、教えていただきたいと思います。
箕越委員	広島市ではタクシー利用に 500 円券を出していると聞いている。海田町でも、バス利用助成として 100 円券を発行してはどうか。
総務部長	交通体系の見直しの検討とあわせ、検討のひとつに入れたいと思います。

小谷委員	バスは、私の子どもも利用したことがあります。時間が合えば、子どもでも安心して乗せることができますので、運行期間を幅広く、便数を増やすとか、例えば塾の帰りの時間帯に活用できるといったようなことがあれば利用が増えるのではないかと思います。
総務部長	今年度、バスの運行時間を変更したところ、乗客数が減少しました。ぜひとも利用していただきたいので、子どもさんにとってもつかいやすい時間設定ができれば良いと思います。経費など総合的に勘案して、交通体系を見直していきたいと思います。
箕越委員	町内の交通事故対策として、町内の事故が多い交差点など把握して対応はしてらっしゃいますでしょうか。
総務部長	交通事故については、事故案件ごとに町内のマップに落とし込んで、傾向などを把握していきたいと考えております。事故発生の状況や各交差点等の状況が分かれば対策を講じていきたいと考えております。
事務局	(政策分野ごとに資料の説明) 政策分野 3 海田町への新しいひとの流れをつくる
川上委員	織田幹雄さんのDVDを作成したことが町民に伝わっていないのではないのでしょうか。
教育次長	織田幹雄さんのDVDは、映像の内容から、ネット上に載せられない事情がありますが、町民の皆さまがDVDの存在すら知らないのは問題と考えますので、町の広報紙などでアピールしていきたいと思います。
川上委員	自治会や、いきいきサロンなどで、織田さんのPRなどを取り上げたら、町のほうから出張して講座などをしてもらえますか。
教育次長	ぜひやらせていただきます。
箕越委員	町出身のカープ選手がいらっしゃる。そのほか、カープの選手を活用して人を呼び込むというのはいかがでしょうか。
企画部長	現在も各種イベント等で講演などをしていただいている。海田に誇れる方々もいらっしゃいますので、活用してPRしていきたいと思います。
山岡委員	海田総合公園は良い所だと思う。より多くの人を集めるため、家族での来場を促すため、子どもと動物が触れ合えるような場を整備するなど、多目的な設備にしてはどうでしょうか。
建設部長	現在、親子イベントや、門松づくりなど、指定管理者と一緒に様々なイベントを企画をしているところでございます。来場者が伸び悩むのは、周知不十分と反省をしております。今後とも、いろいろな策を講じて、来場者増を図りたいと考えております。
木村委員 (代理：兼田主査)	基本目標の下にある事業のKPIがほとんど達成されていませんが、基本目標は達成されています。基本目標の達成が、事業の取組からつながる成果ではないということになり、事業と目標が合っていないと思われます。また、KPIは、業績評価指標なので、たとえば、Facebookだと、発信件数ではなくて、見てくれた人が良いと思います。
企画部長	確かに、取り組みの成果が人口増につながったものではないかもしれませんが。町の弱い部分であるPRをどのようにするかということで、第1ステップとして、まずは発信ツールをつくる取り組みをしたところでございます。今後は、第2ステップとして、次の取組を考えていきたいと思います。
池本会長	今回の取組の分析に柱を移していただきながら、委員の意見を踏まえて、次の取組をしていただければと思います。

瀬尾委員	海田市駅南口に商業施設が整備されるという報道がありました。駅前の賑わいはとても重要と考えております。駅で降りる人、町に留まる人を増やす取組を考えていってほしいと思います。
吉田委員	駅前には複合的なビルが建ってほしかったと思っています。商工会には話はなかったですが、町としてもなかったのでしょうか。
建設部長	町としては、区画整理後、利用転換をしていただくのが目標でした。商業施設が整備されるということで、賑わい創出につながる転換になったと考えております。庁舎移転の話などもあり、大きな複合ビルが建つようなイメージも出ましたが、庁舎は、旧県海田庁舎敷地に移転することとし、駅前は、地権者の利用が優先となりました。地権者には、今まで、まちづくりとして町の発展につながるようなものをお願いしてきました。中長期的には連立事業があります。その時大きくまちづくりが変わってくると考えております。今から、拠点性を持たせて、まちづくりに取り組んでいきたいと考えております。
池本会長	ちょっとした賑わいが、集客につながるものと考えます。駅前のプラスアルファの付加を、長期的に試行錯誤していただければと思います。
事務局	(政策分野ごとに資料の説明) 政策分野 4 働きがいのある就労の場を確保する
吉田委員	中小企業融資は増加していると思っていたが、減少しているようですね。
企画部長	平成 28 年度では減少してる状況です。金融懇談会などで情報交換をしながら、よりよい取組があれば検討していきたいと思います。
吉田会長	創業支援については、遅れが生じていますが、商工会としても努力していきたいと思います。
池本会長	空き家を活用した創業の場の提供など、他の施策とのコラボによる取組も考えられると思います。 それでは、その他、意見などはございますでしょうか。 ないようですので、以上で本日予定されていた議事は終了しましたが、事務局から連絡事項等ありますか。
事務局	本日は、お忙しい中お集まりいただき、ご意見をいただきまして、ありがとうございます。本日、いただいたご意見につきましては、町で取りまとめをさせていただきたいと考えております。以上でございます。
池本会長	以上で本日の会議を終了します。